

## 〈学校教育目標〉

しっかり学び 豊かに育ち たくましく生きる

「小規模特認校制度」による学びの充実  
～きめ細かな支援や特色ある活動の推進～  
\*個々の習熟度に応じた学習形態  
\*一人一人が輝くことができる場面の設定  
\*9年間を見通した縦割り活動  
\*地域資源を活かした学習

## 〈めざす児童生徒像〉

- ◆夢を持ち学び続ける児童生徒
- ◆協働する喜びを知る児童生徒
- ◆社会に貢献しようとする児童生徒

## 〈めざす教師像〉

- ◆児童生徒の可能性を引き出す教師
- ◆児童生徒に寄り添い見守る教師
- ◆児童生徒とともに成長する教師

## 令和の敦賀市学校教育ビジョン

【目指す子どもの姿】 知・徳・体  
～新たな学校教育プラン～  
① 探究的な学びの充実  
② 情報活用能力の育成  
③ 英語教育の推進

「教職員が輝く働き方改革」の推進  
○学校行事等の効率的な運営の仕方の構築  
○ICTを活用した調査、連絡、資料配付の効率化  
○各種支援員の活用、地域との連携による時間の創出

## 〈研究主題〉

自分で学ぶ子、仲間とともに学ぶ子の育成～学び方や交流の充実を通して～

## 重点目標

## 豊かな心

- 自己肯定感と他者尊重の意識を育てる道徳・人権教育の充実
- 学年・異校種交流を通じた共感力・社会性の育成
- 感性と表現力を育む芸術・文化活動の推進

## たくましい身体

- 生活リズムの安定と安全な生活を意識づけしデジタル時代の健康な生活・習慣づくりを推進
- 自然環境を活かしたアウトドア教育により仲間と協力し体力向上
- 心理的安全性の保障、危機予測・回避能力の向上

## 確かな学力

- 探究的な学びを通じ、思考力・判断力・表現力の向上
- 自ら学び続ける力（メタ認知力・学習習慣）の育成
- ICTを活用した主体的・対話的で、深い学びの実現

## 家庭・地域との連携

- 保護者・地域と連携した体験活動の充実と「東浦愛」の醸成
- 保護者や地域住民が教育活動に関わる機会を増やし、「学びの共同体」づくりを強化
- 家庭との協働による生活習慣・学習習慣の確立

## 具体的な取組

## &lt;探究学習・ふるさと教育&gt;

- 小中合同での地域探究プロジェクトの推進
- 各教科で「課題解決型」の単元構成と発信の場を設定

<授業のふり返り・家庭学習>  
③ 授業の学びの足跡（ポートフォリオ）やリフレクションの場の設定

④ 家庭学習において自ら選択し、主体的に取り組めるよう質的向上を図り、教員のフィードバックの充実

<教育DX・プログラミング学習・読書活動>

⑤ 教科毎にタブレット端末を使った自由進度学習と協働学習を実施

⑥ デジタル教材・AIドリルの活用による知識・技能の定着等をルーティン化し、個別最適化学習を実現

⑦ 小学校中学年から中学生にかけて、プログラミング学習および読書活動を計画的に実施

## &lt;ポジティブ教育・人権教育&gt;

- 自己肯定感を高めるために、「考え、議論する道徳」「学年枠を解いた合同道徳」を実施  
・いじめの根本的原因や影響について理解を深める授業
- ペア対話活動等の継続、「リアクション・タイム」の継続実施により、自己愛、他者愛を育て、人権意識を向上

<縦割り活動・レジリエンス教育>

- 「みかんプロジェクト」等の縦割り活動を充実させ、仲間とともに協力する活動を通じ共感力を向上
- 「ふくい愛」「地域愛」を軸にした社会に貢献する勤労、奉仕活動（地域清掃活動他）を充実

<文化・芸術活動>

- 地域講師・専門家による音楽にふれる場やダンス等の文化体験の導入
- 校内外での表現発表の場（地域発表会）を確保

## &lt;生活習慣・デジタルシティズンシップ教育&gt;

- 睡眠・食事・スマホ利用に関する生活指導週間の実施により、自他共に生活習慣の自己管理能力を向上
- 情報モラル・デジタルシティズンシップ教育の推進、SNSルール「君を守ルール!!!!!! (東浦版)」の徹底

<体力向上・アウトドア教育>

- 小中共に楽しみ運動を行う「外あそびプロジェクト」等の実施、年間行事としての「アウトドアデイ」等の実施
- スポーツテストの結果に基づいた基礎体力の向上、業間運動（マラソン・鉄棒・縄跳び等）の充実（小）  
目標を持ち、主体的に取り組む部活動の実践（中）

<教育相談・避難訓練>

- タブレットを使った心のアンケートとSCとの連携による教育相談活動の充実
- 自分の命は自分で守る危機発生時の対応力向上を目指した実践的な避難訓練の実施

## &lt;「東浦愛」に基づいた豊かな体験活動&gt;

- みかんプロジェクトを通じた生産者との交流促進
- 伝統文化継承活動による地域との交流の促進
- 保護者や地域住民が主体となる地域貢献活動を実施  
大人から子どもへ社会貢献の姿勢の伝承

<開かれた教育活動・学校づくり>

- 地域住民参加のオープンスクール「ふれあいフェスタ」の開催
- 学校ホームページや学校だよりを通じた情報発信
- 学校ボランティア活動を通して保護者や地域住民が教育活動に参画する機会の設定  
・読書ボランティア・見守りボランティア・草刈りボランティア等

- PTA、家庭・地域・学校協議会、校下協議会との連携  
・地域人材、素材の積極的活用・交流活動・資源回収活動

<家庭との定期的な情報共有と連絡体制の構築>

- 教育懇談会や連絡帳、アプリ等を活用し、子どもの生活や学習状況を家庭と共有

## 達成目標

・学びを楽しむ児童生徒 90%以上  
・指導力向上等の校内研修の実施 年間5回以上  
・プログラミング学習・図書館の貸出冊数 前年度10%増

・学校が楽しい児童生徒 90%以上  
・縦割り活動・交流活動の実施数 年間5回以上  
・人前での表現活動の実施数 年間3回以上

・早寝早起きしっかり朝食ができる児童生徒 90%以上  
・「君を守ルール!!!!!!(東浦版)」の遵守 90%以上  
・運動に積極的に取り組んでいる児童生徒 90%以上  
・安全に注意しながら生活できる児童生徒 100%

・ふるさとへの愛着を持つ児童生徒 90%以上  
・学校からの情報発信に満足の保護者 90%以上  
・ボランティア参加者数 年間延べ100人以上  
・地域人材や地域素材の活用 10回以上